# 日本経済の先導役担う東京23区

## ■ 23区長コメント ■

### 千代田区長　石川 雅己 氏

日本経済の先行きに、ようやく明るい兆しが見えてきました。そのけん引役である東京が活力を取り戻すことは喫緊の課題といえます。東京23区は、その実現に向けて持てる力を最大限に発揮するとともに、その恩恵が地域経済を支える中小企業に広く行きわたるよう努めていかなければなりません。さて、千代田区では商工振興基本計画を改定し、区内ににぎわいをもたらす商工施策を展開しています。とりわけ、その地の利を生かした起業家の育成・支援に力を入れています。ベンチャー企業の活動拠点となるインキュベーション施設を開設し、若い新しい力の発掘にも寄与しています。経済政策を進めていく上で即効薬はありません。

それゆえ、地道な取り組みを積み重ねる姿勢が肝要となります。本区はそうした気概を忘れずに、東京ひいては日本経済の底上げに尽力していく所存です。

#### 起業家の育成・支援に力

### 新宿区長　中山 弘子 氏

３５０万人を超える日本一の乗降客を擁する新宿駅に象徴される新宿区は、日本最大のビジターズ産業の街といっても過言ではありません。新宿に行き交う人々を資源として、情報発信力の高い創造型の産業を育成し、アジアのフロントランナーを目指しています。そのため、事業を発信し育む「場と仕組み」をつくることに、産業界の皆さまとともに全力を尽くしています。

一例として、染色業の盛んな落合では「染めの小道」のイベントが行われています。妙正寺川に架けられた反物などを楽しみに多くの人が訪れ、染色のまちを発信しています。区内には四谷、神楽坂や大久保、高田馬場など個性豊かな街が連なり、各地区で魅力ある商店街や産業を育てています。多くの人が何度でも訪ねたくなる新宿区ならではの産業文化を創造し、産業を楽しめる街を実現していきます。

#### 産業楽しめる街実現

### 墨田区長　山﨑 昇 氏

墨田区は日用品を中心に優れた技術力をもつ中小企業が数多く集積する「ものづくりのまち」として発展してきましたが、産業構造の変化に伴う事業所数の減少や後継者不足などにより、今、区内産業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

こうした中、２０１２年５月に「東京スカイツリー」が開業し、国内外で〝すみだ〟が注目されています。区では、これを好機として捉え、〝すみだで作ってすみだで売る〟を目指す「すみだ地域ブランド戦略」に基づき、〝メイドインすみだ〟を広く内外にＰＲしていくこととしています。

一方、産業活性化には事業意欲の高い人材の育成も不可欠ですので、後継者・若手経営者の育成を目指すビジネススクール「すみだフロンティア塾」を開講するなど、今後も次代を担う産業人の育成に力を入れていきます。

#### 〝メイドインすみだ〟ＰＲ

### 中央区長　矢田 美英 氏

江戸以来わが国の文化・商業・情報の中心として発展してきた中央区は「歴史と未来が交差するまち」。伝統と最先端の都市活動が絶妙に絡みあう中に老舗、多彩な産業、個性豊かな商店街が集積し、旺盛な経済活動が営まれています。

こうした活発な都市活動を一層発展させて日本をけん引する都心のにぎわいへとつなげるため、区ではにぎわいの創出、中小企業などの経営支援、世界に誇れる伝統産業の継承などに特に力を入れています。

「食」「ファッション」「エンターテインメント」「印刷・製本」など特色ある商工業は、本区を象徴する観光資源・観光の担い手でもあります。２０１２年に策定した中央区観光振興ビジョンのもとで「いとなみ、まちなみ、おもてなし」が結びついた新しい都市観光」をコンセプトに、地域と一体となった魅力の発信に努め、区内商工業を一層盛り上げてまいります。

#### 地域一体で魅力発信

### 文京区長　成澤 廣修 氏

文京区は大学の付属病院などが多く立地し、特に本郷・湯島付近は現在の東京大学医学部が開学した明治時代から医療関連産業が集積しているメディカルタウンとして有名です。この集積を活かし、医療関連産業と病院、大学、ものづくり産業との交流の機会をとおして医工連携を支援していく予定です。

こうした交流をきっかけとして、例えば新規プロジェクトに挑戦する場合には、新製品・新技術開発費に対して補助を行っています（補助率２分の１、限度額１００万円、審査あり）。また、文京区展示会等出展費補助事業では２０１３年度より国内外の展示会にも対象を拡大しました（補助率２分の１、限度額10万円）。

区内中小企業の皆さまにも、市場開拓、販路拡大のツールとして積極的にご活用いただくことにより、さらなる区内産業の発展に期待しています。

#### 新技術開発に補助金

### 江東区長　山﨑 孝明 氏

私は中小企業の活性化のためには、まずは「人」だと思っています。特に若い人材が斬新な発想で会社を盛り上げ、地域経済に貢献する。これが重要だと思うんですね。この視点から江東区では一昨年から区内の若者を区内中小企業への就職に導く「中小企業若者就労マッチング事業」を実施しています。

若者が志望する企業で実際に働いてみて就職を決める事業ですので、企業もその適性を見極めることができますし、何よりも、ビジネス研修から企業実習までの約４カ月半、若者への給料をすべて区が支払うので、企業はコストを一切かけずにビジネススキルを身に着けた若い人材を確保できるんです。

区の経費負担は少なくありませんが、中小企業と若者は区の大きな財産です。こうした取り組みを起爆剤として少しでも中小企業に元気になってほしいと思っています。

#### 中小・若者マッチング

### 目黒区長　青木 英二 氏

目黒区では２０２０年度までを計画期間とし、人を生かす産業創造のまち・めぐろを基本理念とした「目黒区産業振興ビジョン」を基軸として産業施策を進めています。本区は都心に近い良好な住宅地というイメージのほか、中目黒や自由が丘といった多くの人々が集う街、地域の核となっている商店街、知的産業やファッション性の高い業種の集積など、さまざまな顔があります。また目黒川の桜など大勢の見物客が訪れる観光資源も各所にあります。13年春に全国初となる首都高速道路大橋ジャンクション屋上部に「目黒天空庭園」が新たにオープンし、産業と連携した観光施策にも力を入れて取り組んでいます。

東横線と副都心線の相互乗り入れによって生まれた新たな人の動きをとらえて、これからも本区の魅力を発信し、にぎわいと活気のあるまちづくりにつなげます。

#### 人を生かす産業創造

### 大田区長　松原 忠義 氏

大田区のものづくり企業が持つ高度な基盤技術は、これまでも日本のものづくり産業を支えるとともに、今後の日本経済の再生、経済成長のけん引、地域経済の活性化を図る重要な役割を担っています。近年、医療などの新たな分野への挑戦を通して基盤技術のさらなる高度化に取り組んでいます。

本区は国際空港として進展を続ける羽田空港を擁しており、都市基盤としての高いポテンシャルを持っています。現在、空港の機能、高度な加工技術、加えてものづくり企業集積の強みを生かし、ものづくりの国内ハブとして、さらに世界のものづくりゲートウエイとしてのまちづくり構想を進めています。

今後も基盤技術の集積を維持し、ものづくり企業が持つ強みを国内外へ発信することで取引市場を拡大し、日本のものづくり再生の拠点として日本経済をけん引します。

#### ものづくりの国内ハブ

### 品川区長　濱野 健 氏

品川区は京浜工業地帯発祥の地として名をはせながら、高い技術や優れた研究シーズを持つ企業が集積する地域として発展してきました。特に機械機器を中心とした区内中小製造業は、大手・中堅企業が近隣に集積するという立地の優位性を生かし、サポーティング・インダストリーとして重要な役割を果たしてきました。

近年では情報関連産業が増加する一方、海外進出を図る中小企業も多く、「タイ・ビジネスサポートセンター」の開設や、２０１３年度はベトナムに調査団を派遣するなど海外進出を支援しています。こうした特長を生かし、東京のものづくり産業をリードする〝イノベーションシティしながわ〟のシンボルとして15年に大崎再開発エリアに「産業支援交流施設」の開設も予定しています。地域のポテンシャルを最大限活用し、地域に根ざした産業の活性化を推進してまいります。

#### 立地生かし産業活性化

### 台東区長　吉住 弘 氏

台東区は江戸時代からものづくりが盛んで、長い歴史の中で培われた技術・技法を受け継ぎ、手仕事に生きる職人が多くいる地域です。今でも、靴やかばん、帽子などの地場産業を中心に、腕の確かな職人が素晴らしい仕事をしています。

本区では、この「ものづくりのまち」をより活性化するため、廃校となった小学校の校舎を活用して「台東デザイナーズビレッジ」を創設し、実力のある若手デザイナーを地域に輩出してきました。

そうした取り組みに呼応して、近年では「モノマチ」という地域イベントが実施されるようになり、御徒町から蔵前周辺は、確かな技術と若い感性が融合した新たなものづくりのまち「徒蔵（カチクラ）」として多くの方から注目されています。

今後もこれらの取り組みを積極的に支援し、東京都のものづくりを盛り上げてまいります。

#### 「モノマチ」積極的に支援

### 港区長　武井 雅昭 氏

中小企業を取り巻く環境が厳しい中、港区では長年事業を営んでいる小規模事業者に対し、経営基盤の強化と円滑な事業承継を支援するための「小規模企業事業承継支援」、法務・財務などのプロジェクトチームが実効性の高い経営戦略を構築し、集中的に中小企業を支援する「オーダーメイド経営強化支援事業」など、区内中小企業の活力を高める支援を実施しています。

また、資金繰りを支援するため、緊急支援融資の継続や新たに経営改善融資を実施し、区内事業者の資金需要に対応するとともに、東京商工会議所と連携した小規模事業者向け融資制度の利子補給などにより、経営の安定化に努めております。

今後も本区の中小企業がグローバルに活躍できる産業基盤づくりと、区民の生活に豊かさや潤いを与える産業の育成に、力を尽くしてまいります。

#### 支援通じ中小の活力向上


EMO Hannover
16-21・9・2013

＝世界の製造技術の最先端を見る＝

国際工作機械見本市視察
参加者募集 締切迫る！

視　察コース：
9／12㈭～19㈭　8日間　¥538,000
見本市コース：
9／15㈰～20㈮　6日間　¥395,000

※オイルサーチャージ・空港税が含まれています

後　援：日刊工業新聞　旅行手配：ベストワールド株式会社

◆お問い合わせ・資料請求・お申し込み◆

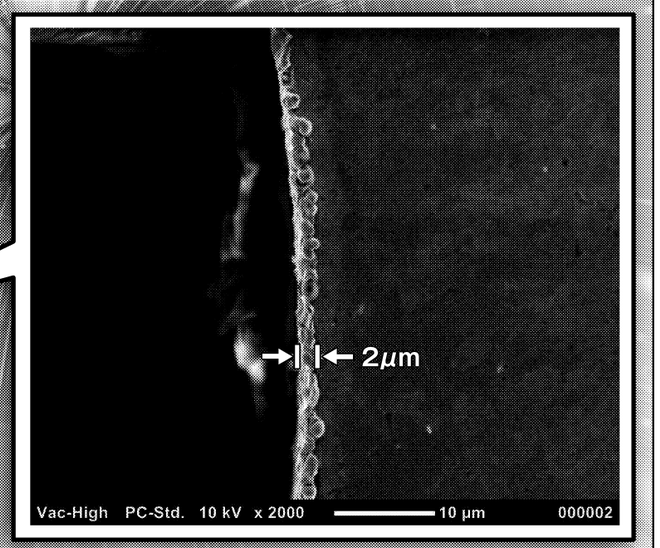
日刊工業新聞社
日本産業人クラブ連合会
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL：03-5644-7266　FAX：03-5644-7119

ベストワールド株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4
TEL：03-3295-4111　FAX：03-3295-4118

この小さなバリ（幅2ミクロン）が気になりませんか？

電子顕微鏡で観察しないと気がつかないような小さな2ミクロン以下のバリ。
シンテックではお客様のご要望により特殊な加工によってワークにダメージを与えず、バリのみを除去する技術を開発しました。
他にもお困りの加工がございましたらご相談下さい。

ダイヤモンド加工と微細加工の
シンセテック・テクノロジー




微細放電加工によるモリブデンΦ0.03mmの端面

株式会社シンテック
http://www.syntek.co.jp
〒230-0046 神奈川県横浜市鶴見区小野町 75-1
リーディングベンチャープラザ２号館 403 号室
TEL 045-500-6603　FAX 045-501-6605　info@syntek.co.jp